



2020年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年4月30日

上場会社名 株式会社キャリアデザインセンター 上場取引所 東
 コード番号 2410 URL <http://cdc.type.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長 (氏名) 多田弘實
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画局長 (氏名) 西山裕 TEL 03-3560-1601
 四半期報告書提出予定日 2020年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第2四半期の連結業績（2019年10月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第2四半期	6,086	3.5	353	△12.3	358	△12.4	237	△12.6
2019年9月期第2四半期	5,881	12.4	403	4.8	409	6.2	272	8.5

(注) 包括利益 2020年9月期第2四半期 241百万円 (△11.7%) 2019年9月期第2四半期 274百万円 (8.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第2四半期	35.24	—
2019年9月期第2四半期	40.50	40.32

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期第2四半期	6,042	4,263	70.6	631.57
2019年9月期	6,090	4,325	71.0	640.74

(参考) 自己資本 2020年9月期第2四半期 4,263百万円 2019年9月期 4,325百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2020年9月期	—	0.00	—	—	—
2020年9月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日（2020年4月30日）公表いたしました「通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2019年9月期期末配当の内訳 普通配当40円00銭 特別配当5円00銭

3. 2020年9月期の連結業績予想（2019年10月1日～2020年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2020年4月30日）公表いたしました「通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期2Q	7,054,400株	2019年9月期	7,054,400株
② 期末自己株式数	2020年9月期2Q	304,328株	2019年9月期	304,328株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期2Q	6,750,072株	2019年9月期2Q	6,718,236株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年10月1日～2020年3月31日)における我が国経済は、2020年4月に発表された日銀短観では全産業における景況感が悪化傾向を示しており、米中貿易摩擦や英国のEU離脱等を背景とした海外経済の不確実性に加え、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、景気は先行き不透明な状況が続いております。そのような中、2020年2月の有効求人倍率は1.45倍と伸び率は鈍化しており、前述の景気の不透明さを受けて一部の求人企業においては採用活動を縮小・中止する傾向が高まっております。

このような状況において、当連結会計年度における当社グループの売上高は、メディア情報事業において「女性」マーケットの売上高が前年同期比13.9%減と鈍化いたしました。これは、「女性」マーケットの登録者獲得及び応募者数は堅調に推移したものの、新型コロナウイルス感染症の影響により一部の求人企業において採用活動が縮小されたことに伴い取引社数が減少したこと、競合他社との競争が激化したことにより売上高が減少したためであります。一方、メディア情報事業の「エンジニア」マーケットの売上高や、その他の事業は概ね計画通りに推移したものの、メディア情報事業の売上高減少を補いきれず、計画をやや下回る結果となりました。

一方、支出面については、新型コロナウイルス感染症の影響により当社グループが主催する4月以降のイベントなどを中止したことに伴う追加のコストが発生いたしました。その他のコストについては全社的に抑制した結果、経常利益については計画通りの結果となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、6,086,708千円(前年同四半期比3.5%増)、損益については、営業利益353,613千円(前年同四半期比12.3%減)、経常利益358,969千円(前年同四半期比12.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益237,845千円(前年同四半期比12.6%減)となりました。

<事業の種類別の業績>

当社グループは人材サービス事業の単一セグメントでありセグメント情報の記載を省略しているため、事業の種類別に記載しております。

①メディア情報事業

メディア情報事業は、Web求人広告・適職フェア等の商品・サービスを展開しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高は計画を下回る結果となりました。マーケット別の売上高は「エンジニア」マーケット前年同期比10.2%増、「営業」マーケット同4.1%減、「女性」マーケット同13.9%減となりました。なお、集客面においては、2019年10月にリリースいたしました『女の転職type』スマートフォンアプリからの登録者ならびに応募者獲得は順調に推移しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるメディア情報事業の売上高は2,358,119千円(前年同四半期比4.2%減)となりました。

②人材紹介事業

人材紹介事業は、ご登録頂いた求職者の方に最適な求人案件をご紹介します登録型人材紹介を運営しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、「女性」マーケットの売上高が好調に推移し、「エンジニア」マーケットの売上高についても堅調に推移したことにより、売上高は計画をやや上回る結果となりました。登録者獲得につきましては、引き続き競合他社との競争が激化しておりますが、各種経路からの登録獲得を強化し新規登録者は堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における人材紹介事業の売上高は1,281,370千円(前年同四半期比0.2%減)となりました。

③新卒メディア事業

新卒メディア事業は、新卒者を対象とする就職イベント・情報誌等の商品・サービスを展開しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高は計画を上回り好調に推移いたしました。これは2021年卒業予定の学生を対象としたイベントを東京・関西にて開催し、拡販したためであります。また、求人企業の個社別の採用ニーズに合わせた個別セミナーの販売も引き続き順調に推移いたしました。集客面におきましては、イベントを複数回開催いたしました。いずれも堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における新卒メディア事業の売上高は221,251千円(前年同四半期比25.0%増)となりました。

④新卒紹介事業

新卒紹介事業は、ご登録頂いた学生の方に最適な新卒採用案件をご紹介します登録型新卒紹介を運営しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、2020年2月以降に新型コロナウイルス感染症等の影響が強まり、求人企業の採用活動のスケジュールが延期になっております。そのため、2021年度卒業予定の学生の成約件数が計画よりも下回り、売上高は計画を下回る結果となりました。第3四半期累計期間においても採用スケジュールが延期されることが見込まれますが、引き続き求人企業と学生とのマッチングや、案件開拓等を引き続き強化してまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における新卒紹介事業の売上高は36,676千円（前年同四半期26.9%減）となりました。

⑤IT派遣事業

IT派遣事業は、当社にご登録頂いた登録者の中から、求人企業の採用ニーズに最適な人材を派遣する一般労働者派遣を運営しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高は計画をやや上回る結果となりました。引き続き、強みとする「エンジニア」マーケットを中心に案件獲得を強化したことにより、派遣スタッフの新規稼働人数が堅調に推移いたしました。また、派遣スタッフの離脱は増加したものの、派遣スタッフの稼働人数は増加いたしました。登録者獲得については引き続き各登録経路を強化したことにより、新規登録者は順調に推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるIT派遣事業の売上高は2,189,292千円（前年同四半期比13.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は4,608,930千円となり、前連結会計年度末に比べ188,535千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が115,379千円減少し、売掛金が89,232千円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は1,433,172千円となり、前連結会計年度末に比べ139,643千円増加いたしました。これは主に無形固定資産が124,071千円、投資その他の資産が26,634千円増加し、有形固定資産が11,062千円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は1,597,383千円となり、前連結会計年度末に比べ12,178千円増加いたしました。これは主にその他が62,822千円増加し、賞与引当金が11,359千円増加し、未払法人税等が59,032千円減少し、買掛金が2,970千円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は181,544千円となり、前連結会計年度末に比べ801千円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が10,766千円増加し、長期借入金が9,996千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は4,263,174千円となり、前連結会計年度末に比べ61,873千円減少いたしました。これは主に退職給付に係る調整累計額の影響により4,034千円増加し、利益剰余金が65,907千円減少したことによるものであります。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ115,379千円減少し、2,977,439千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動の結果得られた資金は、429,755千円（前年同四半期比76,493千円の収入減）でありました。これは、税金等調整前四半期純利益を358,969千円計上し、法人税等の支払による支出が161,137千円、減価償却費が123,660千円、売上債権の減少による収入が88,920千円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動の結果使用した資金は、231,613千円（前年同四半期比93,042千円の支出増）でありました。これは、無形固定資産の取得による支出が185,820千円、敷金及び保証金の差入による支出が40,802千円、有形固定資産の取得による支出が3,336千円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動の結果使用した資金は、313,521千円(前年同四半期比54,986千円の支出増)でありました。これは、配当金の支払額が303,525千円、長期借入金の返済による支出が9,996千円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期の連結業績予想につきましては、2020年4月30日に公表いたしました「通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」の通り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響及び当社を取り巻く事業環境は不透明であり、2020年9月期の業績を合理的に見積もることは非常に困難であるため、通期業績予想を未定と修正させていただきます。

当社としては、今後も新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響、及びそれに伴う景気動向を注視しつつ事業運営に努め、業績予想を合理的に見積もることができた際に、改めて適時開示を速やかに公表してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,192,819	3,077,439
売掛金	1,458,165	1,368,933
その他	155,766	171,091
貸倒引当金	△9,284	△8,533
流動資産合計	4,797,466	4,608,930
固定資産		
有形固定資産	216,621	205,558
無形固定資産		
ソフトウェア	529,776	687,713
その他	142,461	108,597
無形固定資産合計	672,238	796,310
投資その他の資産	404,668	431,303
固定資産合計	1,293,528	1,433,172
資産合計	6,090,995	6,042,102
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,348	18,378
短期借入金	25,000	25,000
1年内返済予定の長期借入金	19,992	19,992
未払法人税等	194,091	135,058
賞与引当金	133,995	145,354
その他	1,190,777	1,253,599
流動負債合計	1,585,204	1,597,383
固定負債		
長期借入金	20,032	10,036
退職給付に係る負債	140,970	151,736
資産除去債務	19,740	19,771
固定負債合計	180,742	181,544
負債合計	1,765,947	1,778,927
純資産の部		
株主資本		
資本金	558,663	558,663
資本剰余金	395,128	395,128
利益剰余金	3,620,506	3,554,598
自己株式	△241,181	△241,181
株主資本合計	4,333,116	4,267,209
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△8,068	△4,034
その他の包括利益累計額合計	△8,068	△4,034
純資産合計	4,325,048	4,263,174
負債純資産合計	6,090,995	6,042,102

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)
売上高	5,881,518	6,086,708
売上原価	2,267,209	2,518,196
売上総利益	3,614,309	3,568,511
販売費及び一般管理費	3,211,306	3,214,898
営業利益	403,002	353,613
営業外収益		
受取利息	17	18
解約手数料	4,947	3,815
貸倒引当金戻入額	1,691	433
雑収入	267	1,228
その他	218	201
営業外収益合計	7,142	5,697
営業外費用		
支払利息	283	240
為替差損	74	100
その他	0	0
営業外費用合計	358	341
経常利益	409,786	358,969
税金等調整前四半期純利益	409,786	358,969
法人税、住民税及び事業税	131,996	113,341
法人税等調整額	5,727	7,781
法人税等合計	137,724	121,123
四半期純利益	272,062	237,845
親会社株主に帰属する四半期純利益	272,062	237,845

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	272,062	237,845
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	1,995	4,034
その他の包括利益合計	1,995	4,034
四半期包括利益	274,057	241,880
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	274,057	241,880

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	409,786	358,969
減価償却費	124,713	123,660
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,691	△433
賞与引当金の増減額(△は減少)	△176	11,359
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8,720	10,766
受取利息	△17	△18
支払利息	283	240
売上債権の増減額(△は増加)	78,496	88,920
たな卸資産の増減額(△は増加)	8,395	7,853
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,461	△2,970
未払金の増減額(△は減少)	101,780	△46,679
その他	△42,217	39,580
小計	684,610	591,247
利息の受取額	17	18
利息の支払額	△426	△373
法人税等の支払額	△177,953	△161,137
営業活動によるキャッシュ・フロー	506,248	429,755
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,342	△3,336
無形固定資産の取得による支出	△129,428	△185,820
敷金及び保証金の差入による支出	—	△40,802
その他	△1,799	△1,653
投資活動によるキャッシュ・フロー	△138,570	△231,613
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△9,996	△9,996
配当金の支払額	△254,582	△303,525
自己株式の処分による収入	6,044	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△258,534	△313,521
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	109,142	△115,379
現金及び現金同等物の期首残高	2,832,868	3,092,819
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,942,011	2,977,439

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年10月1日 至2019年3月31日)

当社グループは、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年10月1日 至2020年3月31日)

当社グループは、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。